

オオカマキリ	大きさ：約70～95mm
	■解説 林の中や草原などに多く見られます。かまのような前あしで、昆虫などをとらえて食べます。成虫は8月から11月に見られます。
トノサマバッタ	大きさ：約45～65mm
	■解説 別名、ダイミョウバッタと呼ばれる大型のバッタです。荒地・草地にすみ、おもにイネ科の植物を食べています。成虫は6月から11月に見られます。
クルマバッタモドキ	大きさ：約30～45mm
	■解説 荒れた草地、海岸の砂地にすみ、都市域でも見られます。成虫は7月から11月に見られます。オスは非常によく飛び、15m以上も飛ぶことがあります。

コバネイナゴ	大きさ：オス 約30mm メス 約40mm
	■解説 イネ科の草地にすんでいます。成虫は8月から11月に見られます。おもに、イネ科の植物を食べています。
オンブバッタ	大きさ：オス 約25mm メス 約40mm
	■解説 やや湿った、たけの低い草地や水田のあぜなどにすんでいます。成虫は6月から11月に見られます。オスはメスに比べてかなり小さく、メスの背中中につけている姿が多く見られます。
オニヤンマ	大きさ：約95～100mm
	■解説 黒と黄色のトラ柄もようで、日本最大のトンボです。成虫は6月から10月に見られます。オスは、川の流れの上をパトロールしながらメスをさがします。

頭部

注意：大きさは大まかな目安をのせています。